

# 大仙市上水道事業 業務状況報告書

自 令和 7年10月 1日  
至 令和 8年 3月31日

大仙市上下水道局経営管理課

# 目 次

1 業 務 の 概 況	—————	1
2 経 理 の 状 況	—————	2
3 新事業年度の予算概要と経営方針	—————	8

## 1. 業務の概況

### (1) 業務の概要

令和7年度末の給水状況は、給水戸数が15,440戸で前年度末に比べ41戸減少し、給水人口は29,980人で前年度末に比べ365人減少している。これにより、計画給水人口33,517人に対する普及率は89.5%となっている。

年間総配水量は、漏水が多く発生したことなどから前年度に比べ59,738 $\text{m}^3$ 増加し4,530,128 $\text{m}^3$ 、年間総有収水量は、給水人口の減少等により前年度に比べ47,533 $\text{m}^3$ 減少し3,487,235 $\text{m}^3$ となった。

これにより、有収率は前年度に比べ2.09ポイント減少し、76.98%となった。

また、一日平均配水量は12,411 $\text{m}^3$ 、一日最大配水量は14,038 $\text{m}^3$ （1月28日）であった。

なお、本年度下半期の給水状況は次のとおりとなった。

事 項	下 半 期	上 半 期	決 算
給 水 戸 数 (戸)	15,440	15,738	15,440
総 配 水 量 ( $\text{m}^3$ )	2,273,862	2,256,266	4,530,128
有 収 水 量 ( $\text{m}^3$ )	1,691,119	1,796,116	3,487,235

### (2) 工事に関する事項

#### (ア) 配水施設拡張改良事業

本事業は、有収率の向上を図るとともに、安全で良質な水道水の安定的な供給を目指すために、老朽化が進み漏水事故や濁り水が発生しやすい管路を更新するものである。また、計画的な整備を進めることで経営基盤の安定化を図るものである。

本年度は、大曲丸の内町地内の配水管改良工事、大曲丸の内町地内の配水管移設工事、また、内小友字宮後、宮東、上中田、上高花地内の配水管布設工事を実施した。

## 2. 経理の状況

### (1) 予算執行状況

#### イ. 収益的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予算	下半期	上半期	決算	備考
収 入	879,266,000	463,854,208	402,709,896	866,564,104	
支 出	837,351,000	600,490,546	174,856,936	775,347,482	

#### ロ. 資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予算	下半期	上半期	決算	備考
収 入	66,407,000	40,680,176	580,000	41,260,176	
支 出	533,024,000	93,010,261	320,708,953	413,719,214	

#### ハ. 貯蔵品支出

(単位：円)

区 分	予算	下半期	上半期	決算	備考
支 出	11,705,000	0	6,943,068	6,943,068	

(2) — 1 損益計算書 (下半期)

(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 給水収益	344,939,000		
(2) その他営業収益	<u>22,995,362</u>	367,934,362	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	89,276,419		
(2) 配水及び給水費	36,895,809		
(3) 業務及び総係費	85,550,372		
(4) 減価償却費	168,555,574		
(5) 資産減耗費	123,750		
(6) その他営業費用	<u>0</u>	<u>380,401,924</u>	
営業利益			△ 12,467,562
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	0		
(2) 他会計補助金	2,496,000		
(3) 長期前受金戻入	28,060,082		
(4) 雑収益	<u>1,439,889</u>	31,995,971	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	7,226,453		
(2) 繰延勘定償却	0		
(3) 雑支出	<u>0</u>	<u>7,226,453</u>	<u>24,769,518</u>
経常利益			12,301,956
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>0</u>	0	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>100,355</u>	<u>100,355</u>	<u>△ 100,355</u>
当期純利益			12,201,601

(2) — 2 損益計算書 (令和7年度決算)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 給水収益	709,351,755		
(2) その他営業収益	<u>23,927,483</u>	733,279,238	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	149,944,615		
(2) 配水及び給水費	67,201,226		
(3) 業務及び総係費	151,966,633		
(4) 減価償却費	342,023,574		
(5) 資産減耗費	123,750		
(6) その他営業費用	<u>0</u>	<u>711,259,798</u>	
営業利益			22,019,440
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	100,000		
(2) 他会計補助金	2,496,000		
(3) 長期前受金戻入	55,248,082		
(4) 雑収益	<u>2,249,229</u>	60,093,311	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	14,957,270		
(2) 繰延勘定償却	0		
(3) 雑支出	<u>0</u>	<u>14,957,270</u>	<u>45,136,041</u>
経常利益			67,155,481
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>0</u>	0	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>440,586</u>	<u>440,586</u>	<u>△ 440,586</u>
当期純利益			66,714,895

### (3) 貸借対照表

(令和8年3月31日)

#### 資 産 の 部

	円	円	円	円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ. 土地		58,688,407		
ロ. 建物	668,420,839			
減価償却累計額	<u>△ 346,220,247</u>	322,200,592		
ハ. 構築物	12,412,340,645			
減価償却累計額	<u>△ 6,604,525,125</u>	5,807,815,520		
ニ. 機械及び装置	2,066,977,462			
減価償却累計額	<u>△ 969,504,829</u>	1,097,472,633		
ホ. 車輛運搬具	31,705,509			
減価償却累計額	<u>△ 24,949,926</u>	6,755,583		
ヘ. 工具器具及び備品	98,571,873			
減価償却累計額	<u>△ 68,392,812</u>	30,179,061		
ト. 建設仮勘定		138,177,520		
チ. その他有形固定資産		12,500,000		
有形固定資産合計			7,473,789,316	
(2) 無形固定資産				
イ. 施設利用権		0		
ロ. 電話加入権		343,676		
無形固定資産合計			<u>343,676</u>	
固定資産合計				7,474,132,992
2. 流動資産				
(1) 現金預金		1,305,815,930		
(2) 未収金		50,325,943		
(3) 貯蔵品		6,986,556		
流動資産合計			<u>1,363,128,429</u>	
3. 繰延勘定				
(1) 開発費		0		
繰延勘定合計			<u>0</u>	0
資産合計			<u>8,837,261,421</u>	

## 負債の部

	円	円	円	円
4. 固定負債				
(1) 企業債			1,147,794,531	
(2) 引当金				
イ. 退職給付引当金	8,400,000			
引当金合計			<u>8,400,000</u>	
固定負債合計				1,156,194,531
5. 流動負債				
(1) 企業債			144,002,347	
(2) 未払金			43,519,100	
(3) 預り金			38,963,881	
(4) 引当金				
イ. 賞与引当金	7,681,000			
引当金合計			<u>7,681,000</u>	
(5) その他流動負債			0	
流動負債合計				<u>234,166,328</u>
6. 繰延収益				
(1) 長期前受金			2,792,145,926	
(2) 長期前受金収益化累計額			<u>△ 1,527,154,852</u>	
繰延収益合計				<u>1,264,991,074</u>
負債合計				<u>2,655,351,933</u>

## 資本の部

	円	円	円	円
7. 資本金				
(1) 資本金			4,744,459,921	
資本金合計				<u>4,744,459,921</u>
8. 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ. 受贈財産評価額	15,410,205			
ロ. 寄附金	1,068,600			
ハ. その他資本剰余金	55,851,920			
資本剰余金合計			<u>72,330,725</u>	

(2) 利益剰余金		
イ. 減債積立金	150,002,622	
ロ. 利益積立金	870,227,218	
ハ. 建設改良積立金	264,600,000	
ニ. 当年度未処分利益剰余金	80,289,002	
利益剰余金合計	<u>1,365,118,842</u>	
剰余金合計		<u>1,437,449,567</u>
資本金合計		<u>6,181,909,488</u>
負債・資本合計		<u>8,837,261,421</u>

### 3. 新事業年度の経営方針と予算概要

#### 1 経営方針

基本理念に掲げた「安全で安心な水道水の安定供給と持続」を目指し、以下の4点を基本方針として、大仙市の水道のあるべき姿の実現に取り組んでいく。

また、中長期的な展望に立った施策を実施するため、毎年、決算時には、実施の状況及び効果を分析する。

- ・事業経営と業務の効率化
- ・良質で美味しい水道水の提供
- ・強靱かつ効率的な管路への改良
- ・人材育成と活力のある組織づくり

#### 2 業務の予定量

事 項	R 8	R 7	増 減
給 水 戸 数 (戸)	15,605	15,543	-62
総 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,360,849	4,375,633	14,784
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,532,287	3,544,262	11,975

#### 3 予算概要

(収益的収入及び支出)

( 収 入 )

第1款 上水道事業収益	876,064 千円
第1項 営業収益	817,516 千円
第2項 営業外収益	58,547 千円
第3項 特別利益	1 千円

( 支 出 )

第1款 上水道事業費用	853,780 千円
第1項 営業費用	800,682 千円
第2項 営業外費用	48,098 千円
第3項 特別損失	2,000 千円
第9項 予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額308,295千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額15,417千円、減債積立金100,000千円、過年度分損益勘定留保資金192,878千円で補てんするものとする。）。

( 収 入 )

第1款 資本的収入	61,043 千円
第2項 負担金	7,832 千円
第4項 補償金	46,840 千円
第5項 出資金	6,371 千円

( 支 出 )

第1款 資本的支出	369,338 千円
第1項 建設改良費	225,285 千円
第2項 企業債償還金	144,053 千円